

平成30年2月24日

平成29年度第11回美浦村定例教育委員会議案

美浦村教育委員会

日時 平成30年2月24日(土) 午前9時30分

場所 美浦村中央公民館2階学習室

## 日 程

1. 開会

2. 教育長あいさつ

3. 報告事項

- 報告第1号 美浦村内小中学校の働き方改革について(修正案)
- 報告第2号 小学校教育に関するアンケートの集計結果について
- 報告第3号 「美浦村スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例」  
の平成30年第1回美浦村議会定例会への提出について
- 報告第4号 美浦村社会教育委員会議並びに美浦村公民館運営審議会  
の見直しについて

4. その他

5. 閉会

報告第1号

美浦村内小中学校の働き方改革について（修正案）

上記について、別紙のとおり報告する。

平成30年2月24日提出

美浦村教育委員会教育長 糸賀 正美

## 美浦村内小中学校の働き方改革について（修正案）

前回の教育委員会での議論を踏まえ、学校閉庁日及び時差出勤の実施について、校長会と調整し前回の案から修正いたしました。

下線部（ゴシック体）が修正箇所となります。

### 1 学校閉庁日の実施

- ・ 夏季休業期間中、平成30年8月11日（土）～15日（水）の5日間を、各学校が学校業務を行わない学校閉庁日とする。

→修正 8月11日（土）～16日（木） 6日間 及び

11月13日（火） 県民の日 合計 7日間

（閉庁日の保護者からの電話は、村教育委員会事務局で対応し、学校の動物及び植物の世話は、各学校で対応する。

但し、全国大会及び関東大会等への出場に伴う練習については必要に応じ認める。）

### 2 早期退庁日の実施

- ・ 各学校で月1回以上、早期退庁日を設定し実施する。  
（日時は、各学校の実情を踏まえ設定する。）

### 3 部活動休養日の実施

- ・ 部活動は、原則として週2日間休養日を設ける。  
（但し、総合体育大会等が近い場合には、状況に応じ休養日を調整する。）

### 4 勤務時間の見える化の取り組み

- ・ 時間管理の意識づけとして、勤務時間の見える化に取り組む。  
（エクセル等を活用し、勤務時間がどの程度となっているか各自把握し、時間管理の意識を持ち早期退庁を心掛ける。）

5 時差出勤の実施 ※時間の区分の種類を検討(30, 60, 90, 120 分等)

- ・ 夏季及び**冬季**休業期間中に、時差出勤を実施する。  
(対象は、時差出勤を希望する職員とし、村教育委員会で実施要領を定め、各小中学校で運用する。)

報告第2号

小学校教育に関するアンケートの集計結果について

上記について、別紙のとおり報告する。

平成30年2月24日提出

美浦村教育委員会教育長 糸賀 正美

## ○「小学校教育に関するアンケート調査」集計結果

本村では、本年2月に「美浦村公共施設等総合管理計画」を策定し、教育施設を始め、村の公共施設の管理を今後10年間どのように進めていくか決めました。維持していくためのコストを計算し、人口の推移を考慮して削減できるものは削減するなど、効率的に質の高い公共サービスを提供する計画となっています。教育委員会といたしましては、学校施設の整備・維持を鋭意進めてまいりましたが、一方で児童数の減少により、このまま人口が推移すると、小学校学級編制において、複式学級となる可能性が生じています。そこで、これから本村の小学校に入学されるお子さまをお持ちの皆さまに、小学校教育に対する考え方をお聞きし、今後の方針を検討していくうえで参考とさせていただきたいと考え、平成29年12月に「小学校教育に関するアンケート調査」を実施しました。

対象となる児童数は684人、世帯単位でまとめて送付件数が512件。回収数は210件で回答率は41.02%となりました。

以下に集計結果をお示しします。なお、集計表とグラフは別紙にまとめておりますので、そちらをご覧ください。問7の回答につきましては、教育委員会としてこれから業務を実施していくうえでの参考とさせていただきます。

なお、集計時に用いる項目等は、アンケート回答票で使用している文言を省略していますので、別添「アンケート調査票」をご覧ください。

## 【アンケート対象児童の分析】

## 1 対象者の学齢区分 [別紙1p]

アンケートの対象児童は、平成29年11月30日付で村に住民票がある全ての未就学児童を対象としました。件数は684件。送付の方法として保護者等への送付とするため、送付件数は512件です。学齢区分は概ね年が大きいほど多く、6歳児は114件ですが1歳児は91件と20件余り減少しています。なお、0歳児は11月末までなので、8か月分となります。

## 2 対象者の属する小学校区 [別紙1p]

アンケート対象児童を小学校区単位で見ると、木原小学校区が213件、安中小学校区が65件、大谷小学校区が406件でした。平成29年度の各校児童の構成比と比較すると、大きな差異はみられませんでした。

## 【アンケート回答の分析】

## 問A アンケート回答者の年齢区分 [別紙1p]

アンケートにお答えいただいた方の年齢区分です。最も多かったのは②30歳～39歳で62.4%、次が③40歳～49歳で26.2%、この2区分で90%近くとなりました。また、60歳以上は0件でした。

## 問B アンケート回答者の小学校区 [別紙1p]

アンケートにお答えいただいた方の小学校区です。この項目で、不詳が生じました。アンケート回答項目は①から③を選択する形でしたが、例示で「属する行政区」を示したところ、例示のカナ（ア、カ

等)で回答をされた方があり、選択項目を特定できるものは特定しましたが、48件(22.9%)は特定できず不詳となってしまいました。不詳を除外した①から③の構成比は、平成29年度の各校児童の構成比と比べると、②の安中小と③の大谷小が多く、①の木原小が約6%ほど少ない結果となりました。

#### 問C アンケート回答者とお子さまとの関係 [別紙2p]

アンケートにお答えいただいた方とお子さんとの関係です。①父親が61件29%、②母親が149件71%となりました。

これより以下の集計は、単純集計に加えてクロス集計を行っている項目があります。説明変数(表の左に配置する項目)を「回答者年齢区分」と「回答者の属する小学校区」としました。

※クロス集計とは……調査データの集計を行う際、単純に項目を集計した後、複数の項目を掛け合わせて集計することにより、さまざまな角度から分析すること。項目相互の関係を明らかにすることができる。

#### 問A お子さまの年齢区分 [単純集計:別紙2p クロス集計:別紙6p]

アンケートにお答えいただいた方のお子さんの年齢区分です。4歳児をお持ちの方の回答が少ない傾向はありますが、概ねアンケート発送対象と近い比率となっています。クロス集計結果でも、アンケート発送対象者の比率と近い数字となっています。

#### 問I お子さまが通っている子育て施設 [単純集計:別紙2p クロス集計:別紙6p]

アンケートにお答えいただいた方のお子さんが通っている子育て施設です。本村に④の認定子ども園が存在しないため、少ない人数となっています。また、想定していたより①どの施設にも通っていないを選択された方が多いこと、木原小学校区は保育所の率が高いこと、安中小学校区は幼稚園の率が高いことがわかりました。

#### 問1 小学校にどのような教育を望みますか [単純集計:別紙2~3p]

アンケートにお答えいただいた方が村の小学校教育に何を望んでいるかを答えていただきました。1番目に望むこと、2番目に望むこと、3番目に望むことと最大3つの回答をしてもらったため、集計では重み(1番目を3倍、2番目を2倍)をつけて統合しました。村が力を入れている「社会力」が一番多く250ポイント、「学力」「マナー」が続きました。

#### 問2 小学校にとって大事な教育環境はどのようなものですか [単純集計:別紙4p]

アンケートにお答えいただいた方が考える大事な教育環境を複数回答で3つまで答えていただきました。③の教諭の熱意・指導力を選択した方が一番多く148ポイントとなりました。⑥安心できる学級環境を選ばれた方も多く122ポイント、②の教育施設の充実が92ポイントと続きました。今後の村の教育施策を進めていくうえで、参考になると考えられます。

#### 問3 小学校について満足している点はどのようなものですか [単純集計:別紙4p クロス集計:別紙7p]

アンケートにお答えいただいた方が考える、村の小学校で満足している点を複数回答で3つまで答えていただきました。③の体育館やグラウンドが圧倒的に選択されるとともに、⑦の特にないが85ポイントで一番多く選ばれています。クロス集計の結果では、③大谷小学校区の回答で⑦特にないが多く選ばれており、①木原小学校区の回答は、全体に分散している形となりました。



問4 小学校について不安に感じている点はどのようなものですか〔単純集計：別紙4p クロス集計：別紙7p〕

アンケートにお答えいただいた方が考える、村の小学校で不安に感じている点を複数回答で3つまで答えていただきました。問3の満足している点と同様に⑦特にないが一番多く選択され、続いて⑤の学級の人数が少ないが選択されました。②の施設老朽化も多く選択され、村の課題が浮かんでいます。

クロス集計では、②安中小学校区の回答で⑤の学級の人数の少なさが多く選択されています。

問5 1学年2学級が望ましいと考えますがどう考えますか〔単純集計：別紙5p クロス集計：別紙8p〕

アンケートにお答えいただいた方が考える、1学年の学級数を答えていただきました。①の1学年2学級以上が望ましいという回答が圧倒的に多く（72.4%）になりました。

クロス集計でみると、年齢区分④の50歳～59歳では②1学年1学級でもよいを選択されている方が多く（3人中2人）、同様に②安中小学校区の方で②1学年1学級でもよいを選択された方（22人中10人）が多い傾向がありました。

問6 複式学級についてどう思われますか〔単純集計：別紙5p クロス集計：別紙8p〕

アンケートにお答えいただいた方が複式学級をどう思われるかを答えていただきました。④の複式学級が生じるなら学校統合もやむを得ないを選択された方が一番多く、次に複式にならないなら今の学校規模がいいが続きました。

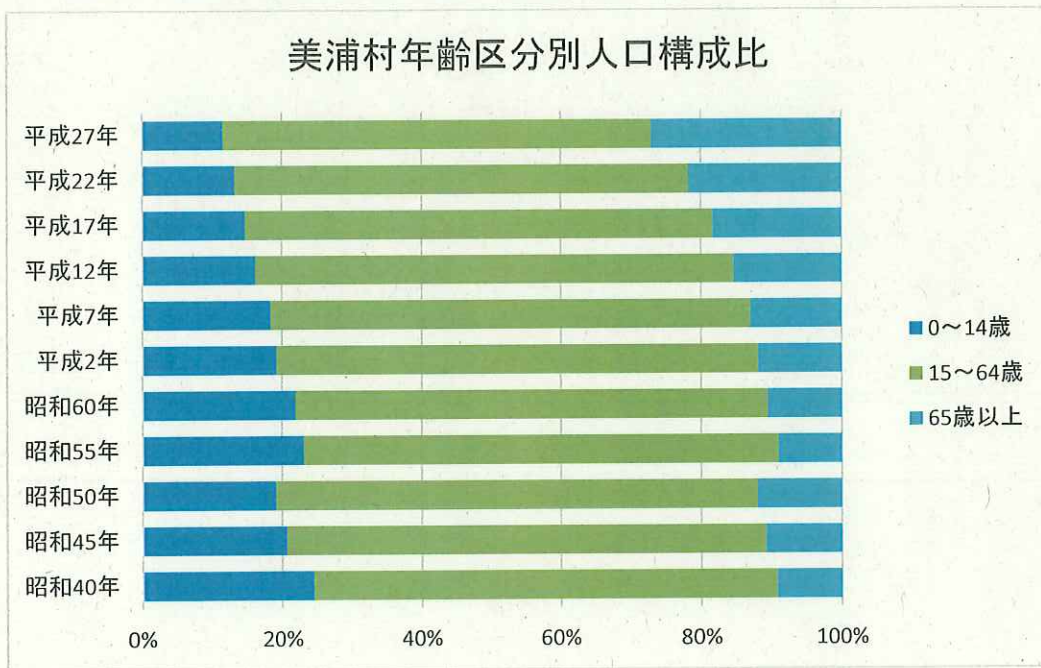
クロス集計でみると、③安中小学校区の答えが④統合やむなしと②現在規模に大きく分かれており、他の学校区とは違った形になりました。一番規模の大きい③大谷小学校区の回答は④統合やむなしが多いものの他の選択肢にも分かれた回答となりました。

[参考]

1 美浦村人口推移 (小学校区毎・住基)



2 美浦村年齢区分別人口構成比推移 (国勢調査)



【別紙】

○小学校教育に関するアンケート 集計表【単純集計】

【アンケート対象児童の分析】

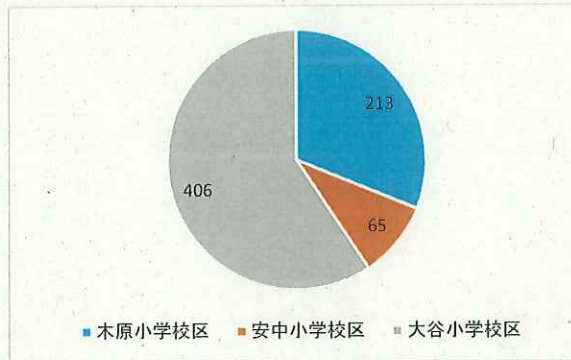
1 対象者の学齢区分

設 問	回答	構成比
0歳児	71	10.4%
1歳児	91	13.3%
2歳児	107	15.6%
3歳児	94	13.7%
4歳児	95	13.9%
5歳児	112	16.4%
6歳児	114	16.7%
	684	100.0%



2 対象者の属する小学校区

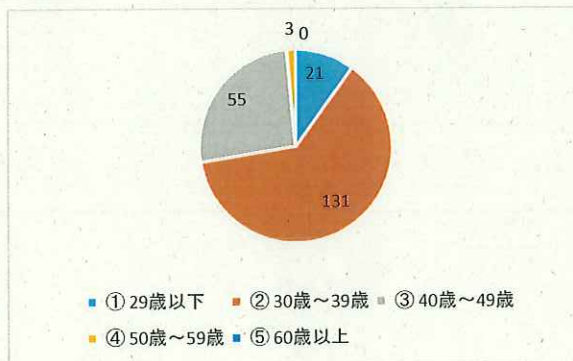
設 問	回答	構成比
木原小学校区	213	31.1%
安中小学校区	65	9.5%
大谷小学校区	406	59.4%
	684	100.0%



【アンケート回答の分析】

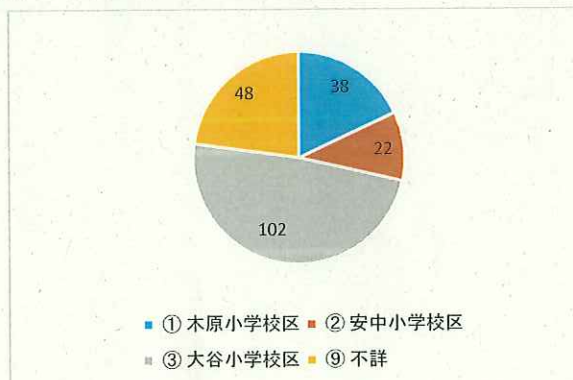
問A あなたの現在の年齢はおいくつですか。(1つ選択)

設 問	回答	構成比
① 29歳以下	21	10.0%
② 30歳～39歳	131	62.4%
③ 40歳～49歳	55	26.2%
④ 50歳～59歳	3	1.4%
⑤ 60歳以上	0	0.0%
	210	100.0%



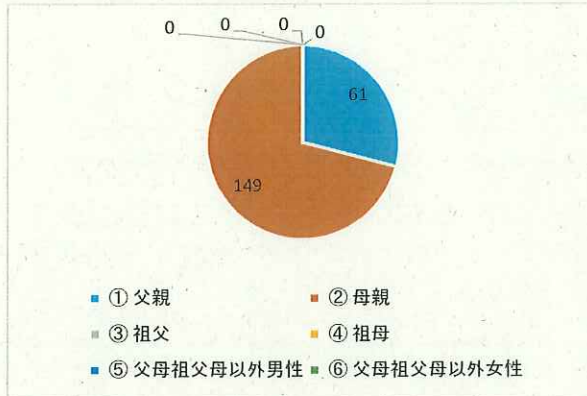
問B あなたのお住まいの小学校区(小学校区単位の行政区等)はどちらですか。

設 問	回答	構成比
① 木原小学校区	38	18.1%
② 安中小学校区	22	10.5%
③ 大谷小学校区	102	48.6%
⑨ 不詳	48	22.9%
	210	100.0%



問C あなたとお子さまの関係はどの選択肢にあたりますか。

設問	回答	構成比
① 父親	61	29.0%
② 母親	149	71.0%
③ 祖父	0	0.0%
④ 祖母	0	0.0%
⑤ 父母祖父母以外男性	0	0.0%
⑥ 父母祖父母以外女性	0	0.0%
	210	100.0%



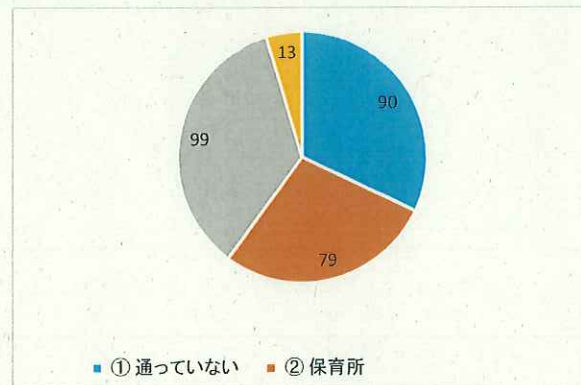
問A あなたのお子さまの生年月日はどの選択肢にあたりますか。

設問	回答	構成比
① 0歳児	28	13.3%
② 1歳児	39	18.6%
③ 2歳児	37	17.6%
④ 3歳児	39	18.6%
⑤ 4歳児	34	16.2%
⑥ 5歳児	47	22.4%
⑦ 6歳児	57	27.1%
	281	133.8%



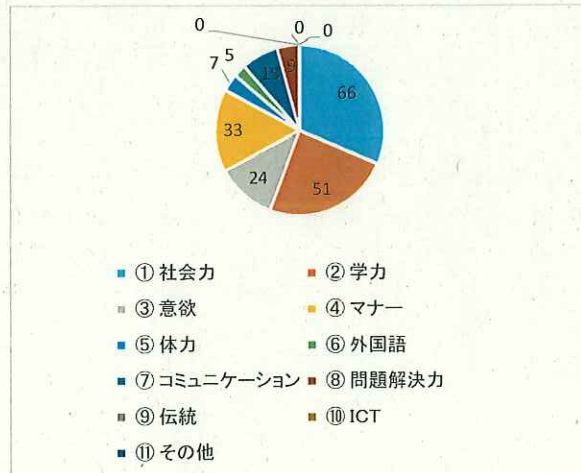
問I あなたのお子さまが通われている子ども子育て施設はどちらですか。

設問	回答	構成比
① 通っていない	90	42.9%
② 保育所	79	37.6%
③ 幼稚園	99	47.1%
④ 認定子ども園	13	6.2%
	281	133.8%



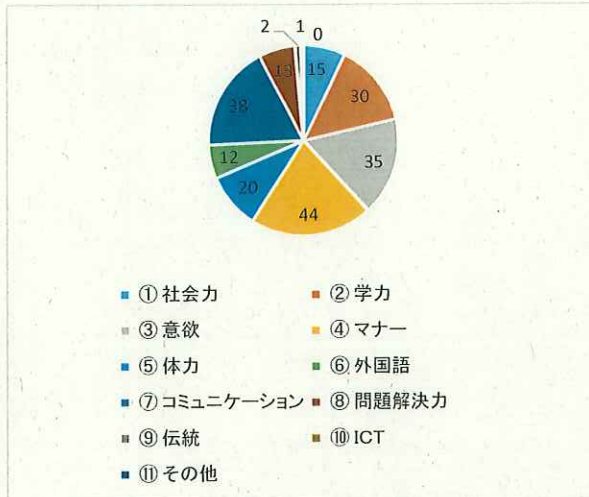
問1 1番目 あなたは小学校にどのような教育をのぞみますか。  
(3つ・重視する順番)

設問	回答	構成比
① 社会力	66	31.4%
② 学力	51	24.3%
③ 意欲	24	11.4%
④ マナー	33	15.7%
⑤ 体力	7	3.3%
⑥ 外国語	5	2.4%
⑦ コミュニケーション	15	7.1%
⑧ 問題解決力	9	4.3%
⑨ 伝統	0	0.0%
⑩ ICT	0	0.0%
⑪ その他	0	0.0%
	210	100.0%



問1 2番目 あなたは小学校にどのような教育をのぞみますか。  
(3つ・重視する順番)

設問	回答	構成比
① 社会力	15	7.1%
② 学力	30	14.3%
③ 意欲	35	16.7%
④ マナー	44	21.0%
⑤ 体力	20	9.5%
⑥ 外国語	12	5.7%
⑦ コミュニケーション	38	18.1%
⑧ 問題解決力	13	6.2%
⑨ 伝統	2	1.0%
⑩ ICT	1	0.5%
⑪ その他	0	0.0%
	210	100.0%



問1 3番目 あなたは小学校にどのような教育をのぞみますか。  
(3つ・重視する順番)

設問	回答	構成比
① 社会力	22	10.5%
② 学力	18	8.6%
③ 意欲	19	9.0%
④ マナー	32	15.2%
⑤ 体力	18	8.6%
⑥ 外国語	14	6.7%
⑦ コミュニケーション	46	21.9%
⑧ 問題解決力	22	10.5%
⑨ 伝統	8	3.8%
⑩ ICT	9	4.3%
⑪ その他	0	0.0%
	208	99.0%



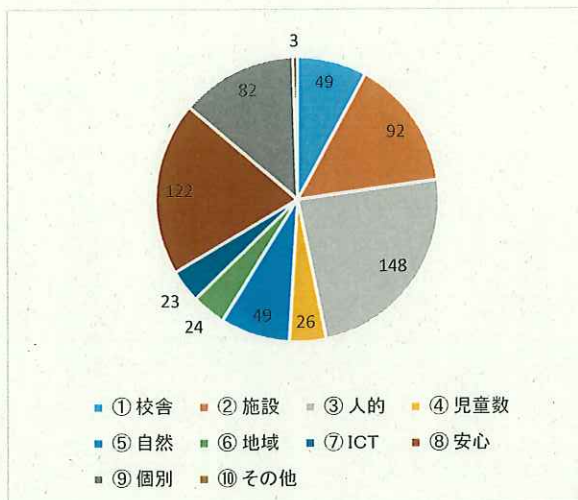
問1 【重みをつけて統合】 あなたは小学校にどのような教育をのぞみますか。  
(3つ・重視する順番)

設問	1回答	3倍	2回答	2倍	3回答	合計
① 社会力	66	198	15	30	22	250
② 学力	51	153	30	60	18	231
③ 意欲	24	72	35	70	19	161
④ マナー	33	99	44	88	32	219
⑤ 体力	7	21	20	40	18	79
⑥ 外国語	5	15	12	24	14	53
⑦ コミュニケーション	15	45	38	76	46	167
⑧ 問題解決力	9	27	13	26	22	75
⑨ 伝統	0	0	2	4	8	12
⑩ ICT	0	0	1	2	9	11
⑪ その他	0	0	0	0	0	0
	210	630	210	420	208	1258



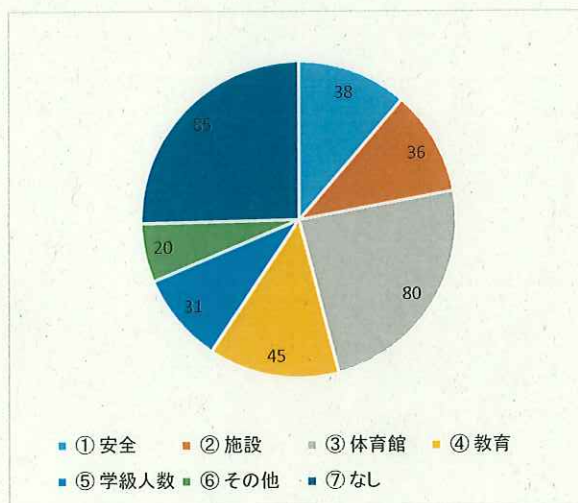
問2 小学生にとって、大事な教育環境はどのようなものとお考えですか。  
(複数回答・3つまで)

設 問	回答	構成比
① 校舎	49	23.3%
② 施設	92	43.8%
③ 人的	148	70.5%
④ 児童数	26	12.4%
⑤ 自然	49	23.3%
⑥ 地域	24	11.4%
⑦ ICT	23	11.0%
⑧ 安心	122	58.1%
⑨ 個別	82	39.0%
⑩ その他	3	1.4%
	618	294.3%



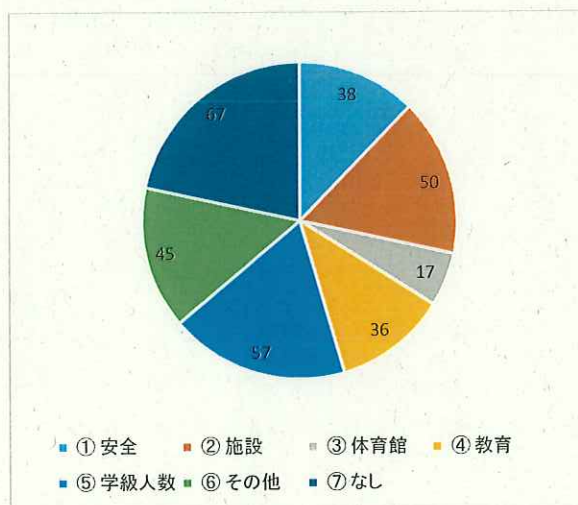
問3 これから入学する小学校について、あなたが感じている満足している点は何ですか。  
(複数回答・3つまで)

設 問	回答	構成比
① 安全	38	18.1%
② 施設	36	17.1%
③ 体育館	80	38.1%
④ 教育	45	21.4%
⑤ 学級人数	31	14.8%
⑥ その他	20	9.5%
⑦ なし	85	40.5%
	335	159.5%



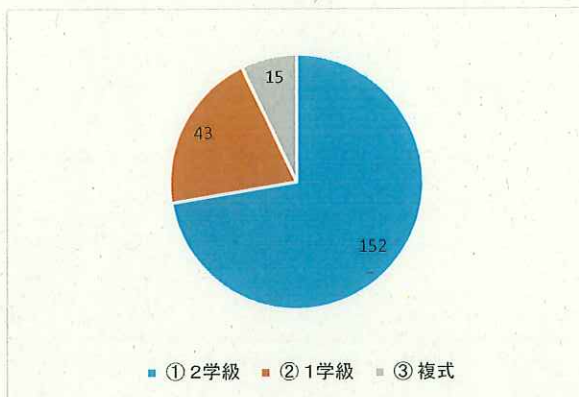
問4 これから入学する学校について、あなたが不安に感じている点は何ですか。  
(複数回答・3つまで)

設 問	回答	構成比
① 安全	38	18.1%
② 施設	50	23.8%
③ 体育館	17	8.1%
④ 教育	36	17.1%
⑤ 学級人数	57	27.1%
⑥ その他	45	21.4%
⑦ なし	67	31.9%
	310	147.6%



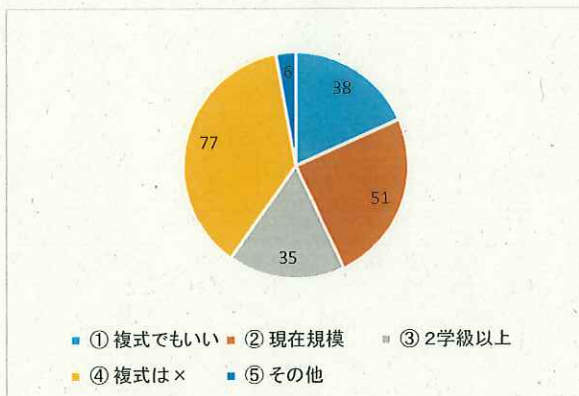
問5 1学年2学級以上の規模が望ましい姿と考えています。あなたはどうかお考えですか。

設 問	回答	構成比
① 2学級	152	72.4%
② 1学級	43	20.5%
③ 複式	15	7.1%
	210	100.0%



問6 安中小が国の基準で複式学級になります。このことについて、どう思われますか。

設 問	回答	構成比
① 複式でもいい	38	18.1%
② 現在規模	51	24.3%
③ 2学級以上	35	16.7%
④ 複式は×	77	36.7%
⑤ その他	6	2.9%
	207	98.6%

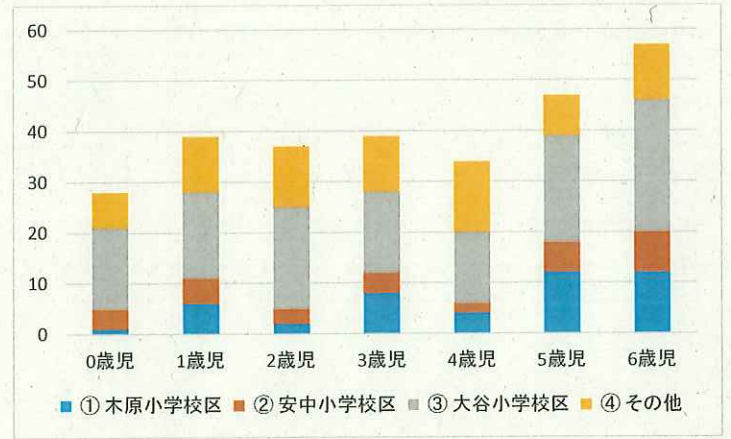
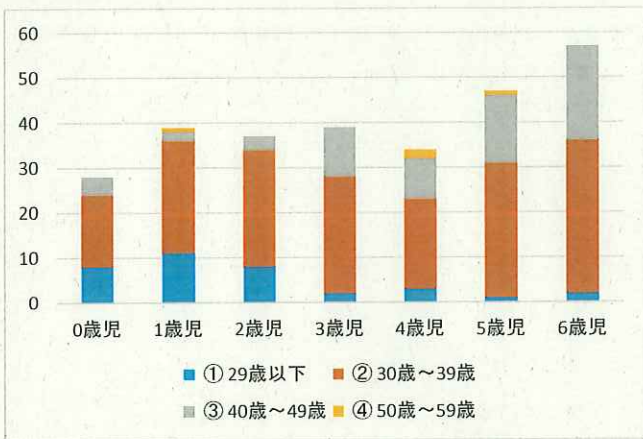


○未就学児保護者アンケート 集計表【クロス集計】 ※説明変数を「回答者年齢区分」と「小学校区」とする。

【アンケート対象児童の分析】

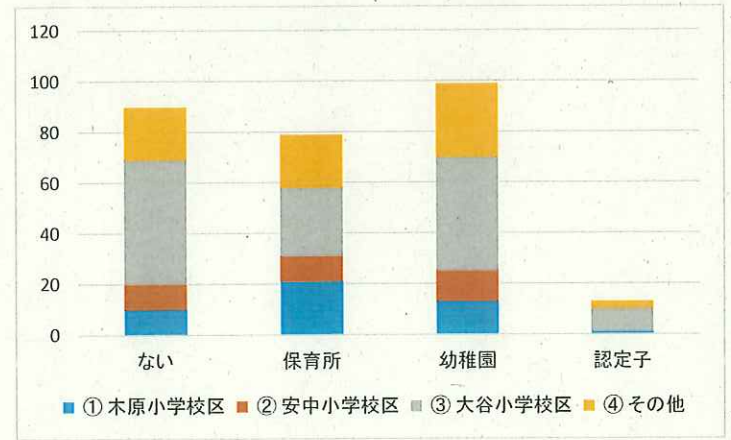
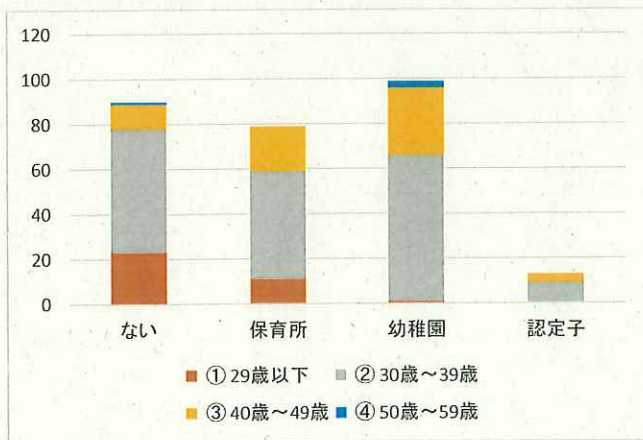
問ア 児童の年齢区分

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児
全 体		28	39	37	39	34	47	57
回答者年齢	① 29歳以下	8	11	8	2	3	1	2
	② 30歳～39歳	16	25	26	26	20	30	34
	③ 40歳～49歳	4	2	3	11	9	15	21
	④ 50歳～59歳	0	1	0	0	2	1	0
	⑤ 60歳以上	0	0	0	0	0	0	0
小学校区	① 木原小学校区	1	6	2	8	4	12	12
	② 安中小学校区	4	5	3	4	2	6	8
	③ 大谷小学校区	16	17	20	16	14	21	26
	④ その他	7	11	12	11	14	8	11



問イ 通っている子育て施設

		ない	保育所	幼稚園	認定子
全 体		90	79	99	13
回答者年齢	① 29歳以下	23	11	1	0
	② 30歳～39歳	55	48	65	9
	③ 40歳～49歳	11	20	30	4
	④ 50歳～59歳	1	0	3	0
	⑤ 60歳以上	0	0	0	0
小学校区	① 木原小学校区	10	21	13	1
	② 安中小学校区	10	10	12	0
	③ 大谷小学校区	49	27	45	9
	④ その他	21	21	29	3

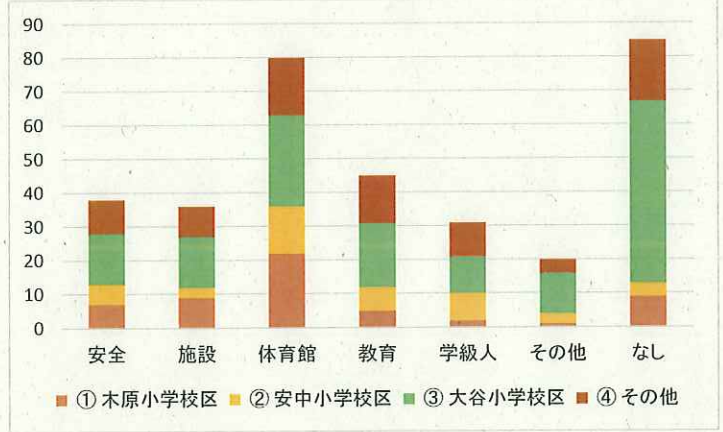
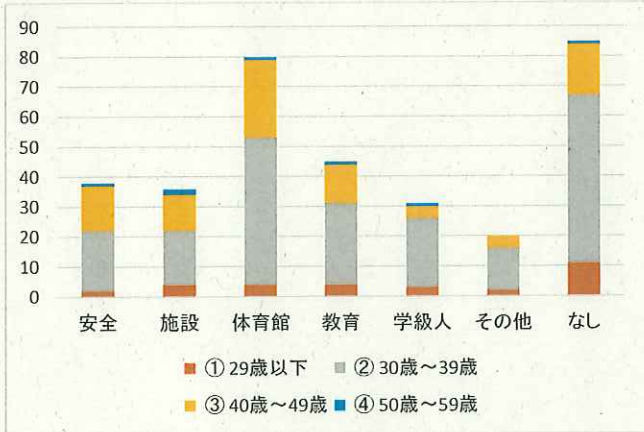




【アンケート回答の分析】

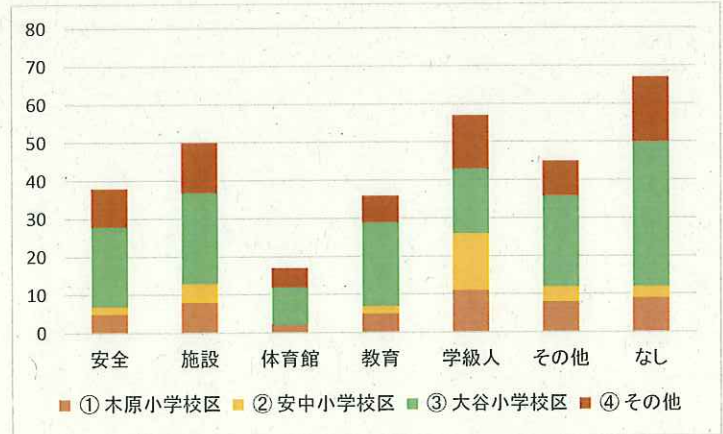
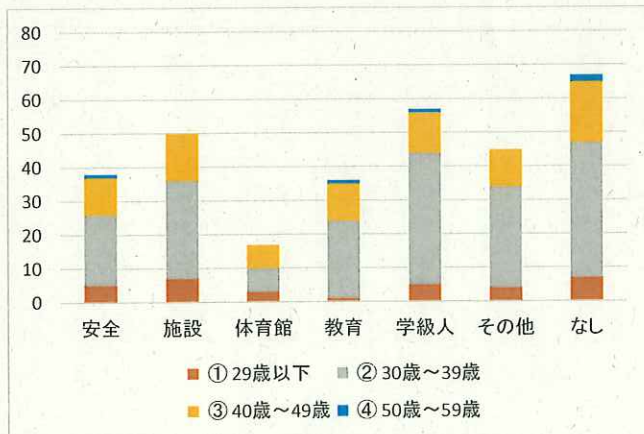
問3 これから入学する小学校について、満足している点(3つまで回答で合計)

		安全	施設	体育館	教育	学級人	その他	なし
全 体		38	36	80	45	31	20	85
回答者年齢	① 29歳以下	2	4	4	4	3	2	11
	② 30歳～39歳	20	18	49	27	23	14	56
	③ 40歳～49歳	15	12	26	13	4	4	17
	④ 50歳～59歳	1	2	1	1	1	0	1
	⑤ 60歳以上	0	0	0	0	0	0	0
小学校区	① 木原小学校区	7	9	22	5	2	1	9
	② 安中小学校区	6	3	14	7	8	3	4
	③ 大谷小学校区	15	15	27	19	11	12	54
	④ その他	10	9	17	14	10	4	18



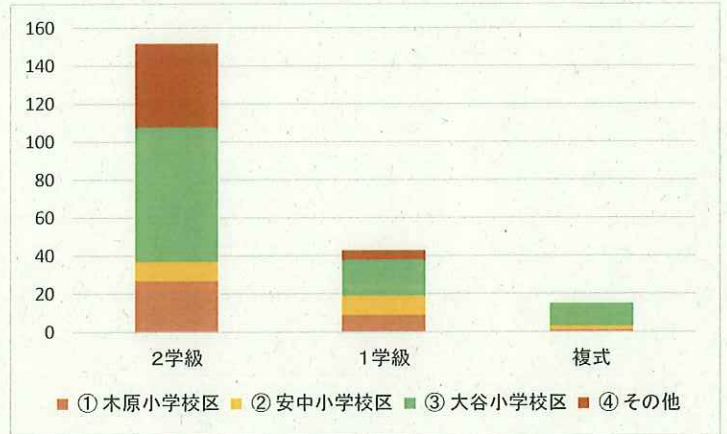
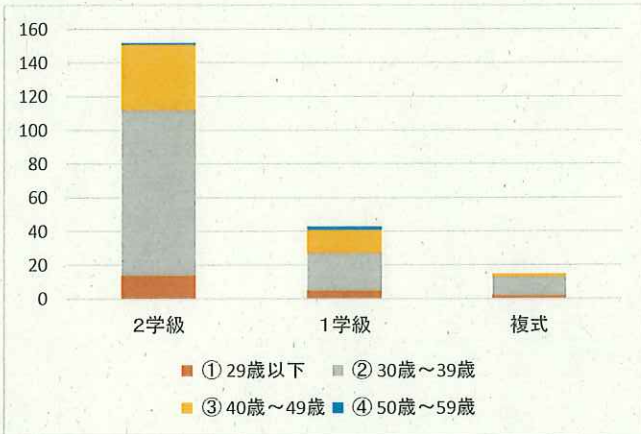
問4 これから入学する小学校について、不満に感じている点(3つまで回答で合計)

		安全	施設	体育館	教育	学級人	その他	なし
全 体		38	50	17	36	57	45	67
回答者年齢	① 29歳以下	5	7	3	1	5	4	7
	② 30歳～39歳	21	29	7	23	39	30	40
	③ 40歳～49歳	11	14	7	11	12	11	18
	④ 50歳～59歳	1	0	0	1	1	0	2
	⑤ 60歳以上	0	0	0	0	0	0	0
小学校区	① 木原小学校区	5	8	2	5	11	8	9
	② 安中小学校区	2	5	0	2	15	4	3
	③ 大谷小学校区	21	24	10	22	17	24	38
	④ その他	10	13	5	7	14	9	17



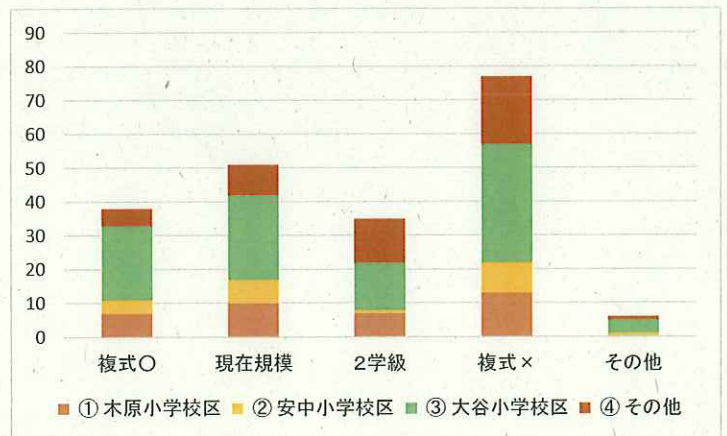
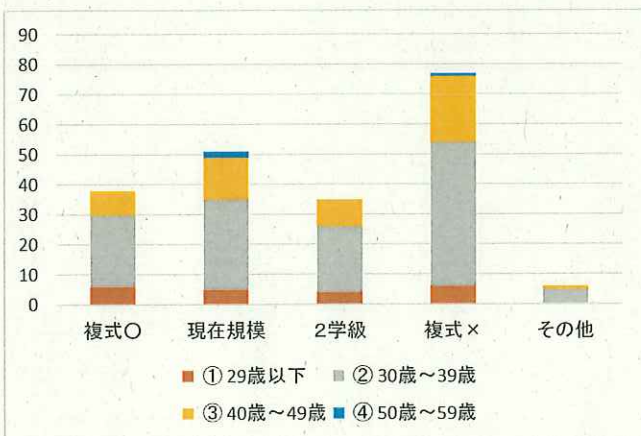
問5 1学年2学級以上の規模が望ましいと考えています。あなたはどうお考えですか。

		2学級	1学級	複式
全 体		152	43	15
回 答 者 年 齢	① 29歳以下	14	5	2
	② 30歳～39歳	98	22	11
	③ 40歳～49歳	39	14	2
	④ 50歳～59歳	1	2	0
	⑤ 60歳以上	0	0	0
小 学 校 区	① 木原小学校区	27	9	1
	② 安中小学校区	10	10	2
	③ 大谷小学校区	71	19	12
	④ その他	44	5	0



問6 安中小が国の基準で複式学級になります。このことについて、どう思われますか。

		複式○	現在規模	2学級	複式×	その他
全 体		38	51	35	77	6
回 答 者 年 齢	① 29歳以下	6	5	4	6	0
	② 30歳～39歳	24	30	22	48	5
	③ 40歳～49歳	8	14	9	22	1
	④ 50歳～59歳	0	2	0	1	0
	⑤ 60歳以上	0	0	0	0	0
小 学 校 区	① 木原小学校区	7	10	7	13	0
	② 安中小学校区	4	7	1	9	1
	③ 大谷小学校区	22	25	14	35	4
	④ その他	5	9	13	20	1



報告第3号

「美浦村スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例」の平成30年第1回  
美浦村議会定例会への提出について

上記について、別紙のとおり報告する。

平成30年2月24日

美浦村教育委員会教育長 糸賀 正美

議案第16号

美浦村スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例

上記の議案を下記のとおり提出する。

平成30年3月6日 提出

美浦村長 中 島 栄

美浦村スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例

美浦村スポーツ推進審議会条例（昭和37年美浦村条例第9号）の一部を次のように改正する。

第4条中「1年」を「2年」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

○美浦村スポーツ推進審議会条例

昭和37年6月14日

条例第9号

(趣旨)

第1条 この条例は、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)。以下「法」という。)第31条の規定に基づき、スポーツ推進審議会の設置、委員の定数、任期その他スポーツ推進審議会に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 法第31条の規定に基づく審議会その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、合議制の機関として美浦村スポーツ推進審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(定数)

第3条 審議会の委員の定数は、10名以内とする。

(任期)

第4条 審議会の委員の任期は、~~4~~2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和37年4月1日から適用する。

附 則(平成12年条例第5号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成23年条例第18号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成24年条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。

## 美浦村スポーツ推進審議会並びに美浦村スポーツ推進委員会議の見直しについて

### 1. スポーツ推進審議会並びにスポーツ推進委員会議について

#### (1) スポーツ推進審議会委員

①関連法規 スポーツ基本法、美浦村スポーツ推進審議会条例、  
美浦村スポーツ推進審議会規則

②目的 地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する  
重要事項を調査審議する

#### (2) スポーツ推進委員

①関連法規 スポーツ基本法、美浦村スポーツ推進委員に関する規則

②目的 市町村におけるスポーツの推進に係る体制の整備を図る

(3) 定数 平成23年度まで スポーツ推進委員10名を委嘱  
平成24年度より スポーツ推進委員、スポーツ推進審議会  
委員それぞれ10名を委嘱 (計20名)

### 2. 見直しの内容

#### (1) 委員数の見直し

・現在	スポーツ推進審議会委員	10名
	スポーツ推進委員	10名
・見直し後	スポーツ推進審議会委員兼スポーツ推進委員	10名

#### (2) 会議開催回数の見直し

・現在	スポーツ推進審議会委員	年2回
	スポーツ推進委員	年1回 (及び村体育事業協力)
・見直し後	スポーツ推進審議会委員兼スポーツ推進委員	年3回～4回

#### (3) 会議内容の見直し

・現在	スポーツ推進審議会委員	各事業計画及び結果報告の審議、 施設整備計画の審議など
	スポーツ推進委員	各事業計画及び結果報告の審議、 村体育事業への協力など
・見直し後	各事業計画及び結果報告の審議、施設整備計画の審議、 村社会体育事業に関する提言、村体育事業への協力など	

#### (4) 任期

平成30年4月1日から平成32年3月31日

報告第4号

美浦村社会教育委員会議並びに美浦村公民館運営審議会の見直しについて

上記について、別紙のとおり報告する。

平成30年2月24日提出

美浦村教育委員会教育長 糸賀 正美

## 美浦村社会教育委員会並びに美浦村公民館運営審議会の見直しについて

### 1. 美浦村社会教育委員会並びに美浦村公民館運営審議会について

#### (1) 社会教育委員

- ①関連法規 社会教育法、美浦村社会教育委員に関する条例  
美浦村社会教育委員会運営規則
- ②目的 社会教育に関し教育委員会に助言する

#### (2) 公民館運営審議会委員

- ①関連法規 美浦村中央公民館の設置、管理及び職員に関する条例
- ②目的 公民館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画  
実施について調査・審議する

#### (3) 定数

- 平成23年度まで 兼任とし15名を委嘱
- 平成24年度より それぞれ10名を委嘱（計20名）

### 2. 見直しの内容

社会教育委員会並びに公民館運営審議会は生涯学習事業を審議の対象とするものであり、一体のものとして審議いただくことが、より深い議論をいただけるものと考えております。

審議会の中では双方の審議会の事業に係るご意見をいただいております。また、両審議会とも年2回の開催のため、事業内容の説明に多くの時間を要する状況にあります。

つきましては、両審議会の議論を深めると共に開催回数を増やし、任期中に審議会としての提言をいただくなど、運営面を見直していきたいと考えております。

#### (1) 委員数の見直し

- ・現在 社会教育委員 10名  
公民館運営審議会委員 10名
- ・見直し後 社会教育委員兼公民館運営審議会委員 10名

#### (2) 開催回数の見直し

- ・現在 社会教育委員会 年2回  
公民館運営審議会 年2回
- ・見直し後 社会教育委員会兼公民館運営審議会 年3回～4回

#### (3) 会議内容の見直し

- ・現在 各事業計画及び結果報告の審議など
- ・見直し後 各事業計画及び結果報告の審議、社会教育行政に関する  
提言など

#### (4) 任期

平成30年4月1日から平成32年3月31日